

## 令和2年度広報議会モニターアンケートの集計結果

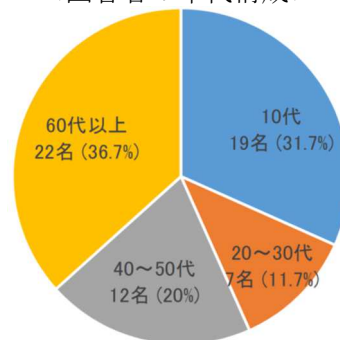
【調査目的】 「あいづわかまつ広報議会」をより読みやすく、わかりやすい広報紙とするため、広報議会モニターから紙面に関する意見等を伺い、より良い広報議会編集の参考にさせていただきます。

【実施期間】 令和2年11月1日（日）～12月16日（水）

【対象者数】 広報議会モニター60名

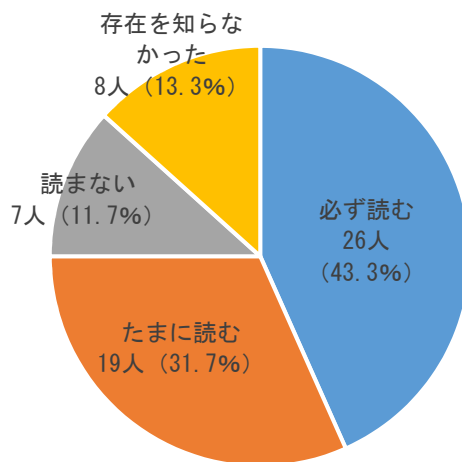
【回答者数】 60名（回答率100%）

<回答者の年代構成>



【アンケートの集計内容】

【問1】「広報議会」は、年4回発行しておりますが、これまで、どの程度の頻度でお読みになりましたか。その理由も下記にご記入ください。



※ 問1について、記述いただいた意見

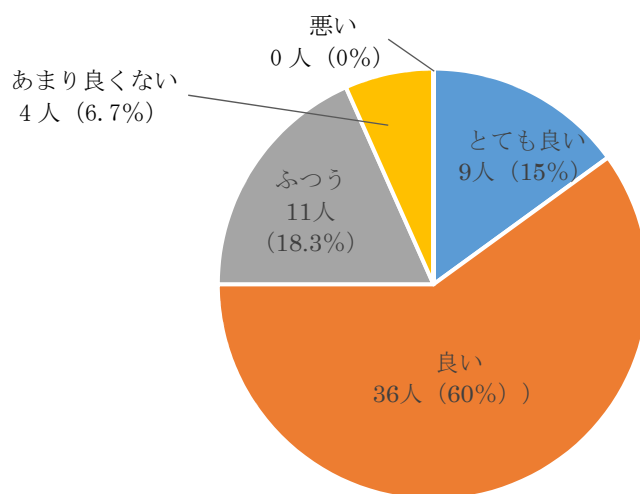
選択式の回答	意見等	年代
1 必ず読む	議会の活動や報告を確認したいため。	20～30代
	貴重な情報源なので目を通しています。	
	市政が理解しやすい。特に議案審査は関心があり、今まで関心がなかったことも幅広く知ることができる。	40～50代
	市議の動向が気になる。審議内容が知りたい。	
	何を議論しているのかの確認するため。	
市の動きや方向性が分かるため、読んでいる。		

選択式の回答	意見等	年代
	<p>子育て中のため、子どもの育児や教育に関する市の取組に関心がある。</p> <p>議会における各議員の一般質問や取組方針について興味深く読んでいる。</p> <p>市民として生活していく上で、いろいろな情報を知りたい(情報収集のため)。</p> <p>市政日より自体を楽しみにしている。(配布される全ての冊子等)</p> <p>世の中の情勢を知るため(政治は難しいので、せめて本市で取り組んでいること、力を入れていることを把握したい)。</p> <p>市政の運営・チェック・改善、課題など学校教育活動の推進に大きく関わるため。</p> <p>市民としてまた教員として必要な情報源を収集している。</p> <p>日常、種々様々な広報紙類が配送になるので、よほど印象が強くないと目に留まらない。</p> <p>市政日よりと一緒に届くので、一緒に読むことが多い。</p>	40～50代
1 必ず読む	<p>市政だよりの配布役をしているので、その機会を捉えて目を通すようにしている。</p> <p>定例会等に関する情報を住民に周知する必要があるため。</p> <p>知り合いの議員も何人かいるが、各議員の活動を知りたい。</p> <p>知らない議員で、よい活動、質問をしている議員の事を知りたい。</p> <p>市議会の活動状況や各議員の活動を知りたいので必ず読む。</p> <p>会津若松市の市政の動きを知るため。</p> <p>議員の考え方などを確認するため。</p> <p>市民の一人として本市のあり方に関心を持っているので必ず読むことにしている。</p> <p>議会の動向に関心があるので読んでいる。</p> <p>議会における議論の内容をある程度確認するため。</p> <p>市政の動きを良く知りたい。</p> <p>本市がどのような状況なのか広報議会を読むとわかる。市政日よりだけでは結果はわかるが、経緯が分からない。</p> <p>議会では何が議論されているのかについて関心がある。</p> <p>議会の取組や市の動きがわかりやすく記載されている。</p>	60代以上
2 たまに読む	<p>会津若松市の今の財政状態やどのような審議をしているのかなど、内容が気になったから。</p> <p>モニターになったため読んでみた。</p> <p>職場に広報紙が来て、それを見つけたら読んでいたため。</p> <p>インターネットにも掲載されていると知ったため、これからは毎号読もうと思う。</p> <p>勉強で忙しいため。</p> <p>身近な記事が載っている時は興味を持って読む。</p> <p>時間があつたり、目にしたら読む程度である。</p> <p>会津若松市に何か動きがあるのか(何か変化があるのか)、市役所や議員が何をしているのか、軽い興味をもって読む程度である。</p> <p>子ども優先の生活のため後回しになりがちである。</p> <p>優先順位が高くないため、たまに読む程度である。</p>	10代      20～30代

選択式の回答	意見等	年代
2 たまたまに読む	社会の変化とか大きな問題が起きたとき。市としての取組、または議会としてどのように議決したのかなど、関心があるときに読む。	60代以上
	市政だよりで情報を得ている。	
	関わりが直接にはないことが多い。身近なことには関心がある(新庁舎整備、感染症対策、GIGAスクール)。	
	あまり興味がない。自分に関わる問題がない。	
	内容が20ページあり、容量と文字数が多いため、読み切ることができない。	
	文字が小さい上に分量が多く、読みたいと思わない。	
3 読まない	知り合いの議員がどのような政策を考え実現しようとしているのか関心があるから。	10代
	内容は一通り目を通したが、難しい内容であったため、学生には読みにくかった。	
	存在は知っていたが、読む時間がなくちゃんと読んだことがない。	
	会津若松市外に在住のため読まない。	
	広報議会を読む機会がなく、存在は知っていたが読むことがなかった。	
	今回初めて読んでみて、本市の市政と現状を少しは知ることができたので、学校の方にも送ってほしいと思った。	
	内容が身近に感じられないと思うから。	
自宅に届くため表紙は見覚えはあったが、議会について関心を持ったことがないから。		
先に広報議会を読んだ祖父母などが内容を教えてくれることもあったので、自分で読むことはほとんどなかった。	60代以上	
市政だよりと一緒に届くので、市政だよりを読んで読んだつもりになっていた。		
4 存在を知らなかった	家で見たことがなかった。	10代
	広報議会が発行されていることを知らなかった。	
	関わる機会がなかった。	
	どこにあるのか、どこが発行しているのか分からない。	
	家に届いていることを知らず、今回初めて知った。	
	生活していて目に付く場所がないから。	
	市民ではないので存在を知らなかった。	
会津若松に住んでいないから。		

【問2】 広報議会8月号・11月号を読んで、以下の項目について、それぞれどのように  
 思いますか。その理由や改善策等を下記にご記入ください。

(1) 編集・レイアウト（文字や図、写真等の配置）について



※ 問2（1）について、記述いただいた意見

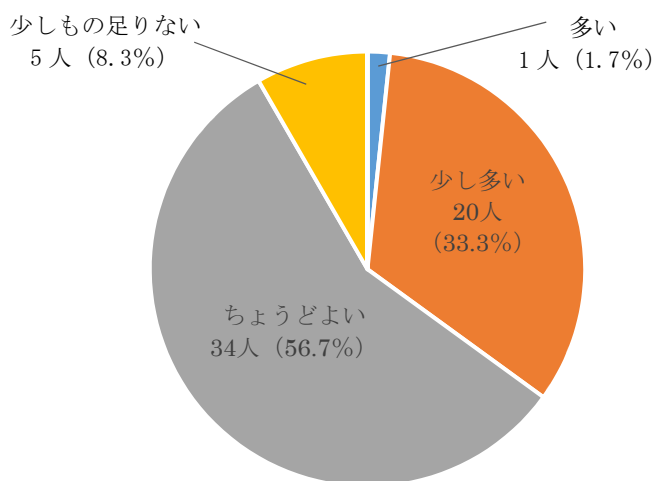
選択式の回答	意見等	年代
1 とても良い	文字や図なども大きくて見やすい。写真も楽しそうな顔や頑張っている顔などたくさんあって、こっちまで力をもらえます。	10代
	文字のまとめ方はとても良いと思うが、文字の間の空間が少ないことは読みづらいと感じた。	
	どこが重要なのか分からなかったので、重要なところを赤文字にしてみたりすると、もっと良いのではないかと思った。	
	読みやすく見やすい。	40～50代
	表紙であるが、毎回保育園児の写真を用いて多くの人に読んでもらえるように考えていると思うが、思い切って議員さんの顔を表紙にしてみようか。その方が広報議会であることがアピールできると思う。園児の顔では議会と結びつかない。議員さんの一生懸命な姿を見てみたい。また”笑顔”の集合写真でも良いと思う。	
	表紙に季節感がありとても良い。	
2 良い	分かりやすくとても良い。	60代以上
	写真やイラストが以前より多くなり酔いやすくなった。レイアウトも良い。	
	見出しが大きく、一目で内容が頭に入ってくるため、とても良かった。	10代
	横にタブがついていることが良かった。	
	質疑のところでは、質問と答えのところで色が変わっていて分かりやすかった。	
	少し堅い感じだが、議会のまじめな部分が多いので、ちょうど良い文章量と分かりやすい配置だと思う。	
読みやすい。文字が大きいからお年寄りでも読めそう。		
「議員の顔写真・名前・質問・回答」と、まとまっていてわかりやすいと思う。(8月号一般質問ページ)	10代	
文字が大きすぎることもなく読みやすかったが、8月号を読んだ後に11月号を読むと、ベースの色が青よりオレンジの方が読みやすいと感じた。		

選択式の回答	意見等	年代
	十分に見やすいと思う。	10代
	内容も載せ方もこれを見るであろう層の人たちには十分だと思う。	
	重要なところなどが他の文字よりも太くなっているところが分かりやすくとても良いと思った。	
	8月号だったら青、11月号だったらオレンジというように、色の濃さは多少異なっているが、同色で固定されている部分は読んでいくうちに飽きや疲れがくると感じた。そこで、写真やイラストだけはカラーで載せるのはどうか。予算など関係もあるとは思いますが、検討してほしい。	
	何のページなのかがカテゴリ分けされていてとても分かり易いと感じた。カラーの写真は少ないと感じたが、中が一色で統一されているのは見やすい。	
	丸や四角で見出しを付けているところが多く、どこが重要か分かりづらい。	
	表紙の写真がとてもよい。	
	内容も見出しがついていて読みやすい。	
	わるいところが特に目に留まらなかったから。	
	見やすい。問いと答えがあり、わかりやすい。	
簡潔にできるところはシンプルに記載してもらいたい。		
縦・横書きが混在しているので、すべて横書きにした方が良いのではないか。		
整理されていて良い。		
インデックスがあってわかりやすい。		
2 文字を大きくした方がお年寄りも読みやすいのではないか。	40～50代	
良い 表紙の子どもたちの写真は、いつも季節感、躍動感があり癒される。文字が多いのは高齢者には伝わりにくいと思う。		
レイアウトを工夫してきた結果だと思うが、縦書きと横書きが混在している点が気になった。		
写真や図、文字の色分け、デザインも良いと思う。		
一部文字が小さいため、高齢者には読みにくい所があると思った。		
コンパクトにまとめられ、配置もはっきりしていて分かりやすい。		
11月号のオレンジ色の文字は、電気の光の下では読みにくいと思います。		
用語解説・QRコードは良いと思う。UDフォント・大きさ・色使い等UDに配慮があればなお良いと思う。		
前回のアンケート結果について協議して、改善点を見出し、8月号・11月号に反映していると受け取った。今後も、更なる検討をお願いしたい。		
他自治体の議会報告書と比較して見たことがないが、読んでみると内容が理解できるので良いと思う。		
11月号は、オレンジ基調で落ち着いており大変読みやすい。	60代以上	
文字が多すぎるので、写真や絵を増やしてもらいたい。		
議案内容と賛否理由が系統的に編集されており、分かりやすい。		
表紙の写真も子どもの生き生きとした顔がとても良い。会津の文化財の紹介の写真も掲載してみてもどうか。		
市民の立場やユーザーの興味など、活動面の内容があるため。		
表紙の子どもたちの躍動感が素晴らしい。子どもたち一人二人の姿でなくて活動力が伝わってくる。一人二人の姿でなく、集団写真を表紙に使ってくると良い。		

選択式の回答	意見等	年代
2 良い	子ども、女性、日々の行事等、市民により密着したテーマとしてはどうか。	60代以上
	新庁舎整備に関する提言の「要旨・経過・経過状況・提言内容」に至るところが良く理解できた。	
	工夫が必要な点として、「文字の間隔は詰めても、「行間隔」を一文字あければ十分だと思う。	
	限られた紙面での広報には限度があり、良くやっている。	
	8月号と比較すると、すっきりして大変読みやすい。	
3 ふつう	内容がどこに書いてあるか表紙に記載してある他、ページの見出しも色別になっていて工夫されている。	10代
	写真等に色をつけてほしい。	
	文字がびっしり詰まっていて、見やすさには欠けると思う。詳細がしっかりしていて良い。	
	文の間隔が開きすぎて余白が多く、見にくい感じがする。	20～30代
	項目ごとに掲載されて分かりやすい。	
	写真はカラーでも良いのではないか。	40～50代
	全体的に堅い。	
	民間の広報紙、宣伝紙に比べて印象が薄い。	
	以前より平抜な構成になっていると感じる。	
	項目ごとのまとまりがなくなってきたり、文字数が多い。	
表は数字のもつ意味が分かりにくく数字の羅列に感じる。簡単な説明があってもいいのではないか。	60代以上	
「議案等の審査」と「一般質問」のページの余白が気になる。		
関連するイラストや注釈を入れてもいいのではないか。		
4 あまり良くない	予算関係のページは文字や数字をびっしり入れてあると読みづらい。1目で見やすいグラフ化するなどしては？	10代
	余白、イラストが入るとほっとする。	
	文章が多いため、堅苦しい感じで読みにくいと思った。	40～50代
	図や写真をより使うと誰もが読みやすい広報になると思います。今の感じでは、若い人は読まないと思った。	
	文字が小さく、ありふれた感じがする	
8月号について、ブルーに黒字は見にくいと感じる。	60代以上	
11月号について、空白が多すぎるが、表紙の写真はとても良い。		
	高齢者や若者にも受け入れられるような工夫が必要。	60代以上
	障がい者の方々にも配慮できるような分かりやすい紙面の工夫。	

【問2】広報議会8月号・11月号を読んで、以下の項目について、それぞれどのように思いますか。その理由や改善策等を下記にご記入ください。

(2) 情報量について



※ 問2(2)について、記述いただいた意見

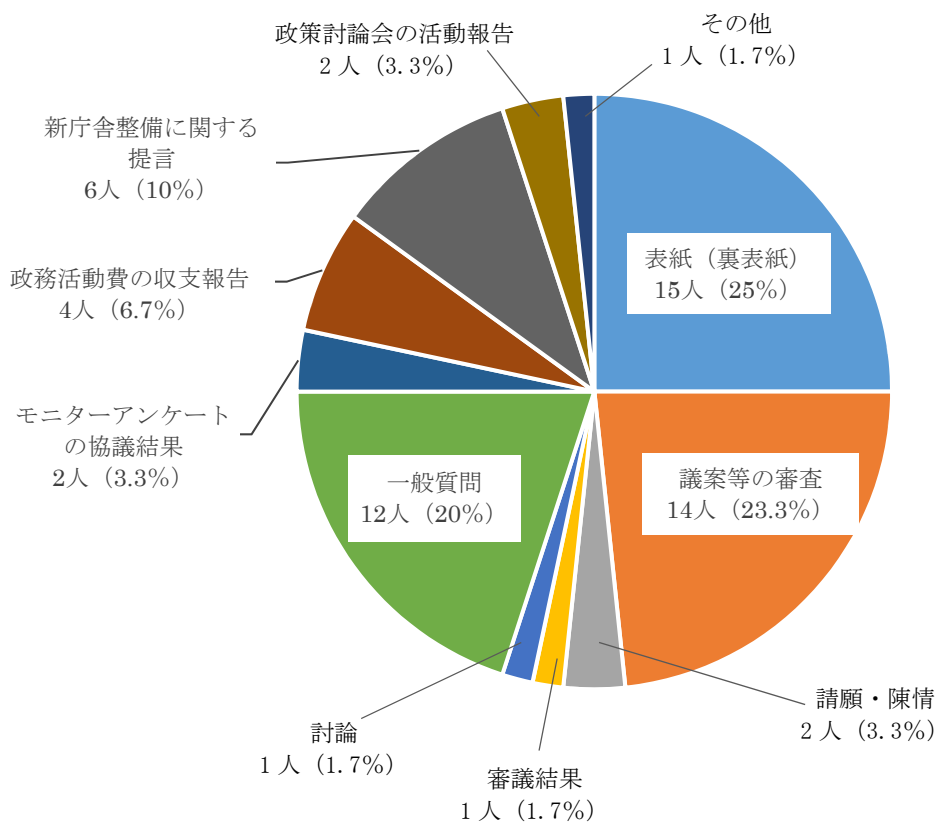
選択式の回答	意見等	年代
2 少し 多い	レイアウトはいいが、情報量が多く気が滅入ってしまう。もう少し、少なくとも良いと思う。	10代
	文字がびっしり詰まっていて、見やすさには欠けると思う。詳細がしっかりしていて良い。	
	高校生が読むには多く、内容も難しい。	
	読みやすく、用語などには説明がついていて良い。	
	正直どの位の分量が良いのかは分からないが、1号分を読んでもそこまで時間はかからなかったのでもっと良いと思う。	
	読み終わった後に「何だっけ?」と思いつけない内容もあったので少し多かったのかなと感じた。	
2 少し 多い	詳しいのはいいが、もっと短い言葉で分かり易く書いてあれば興味を持ちやすい	20~ 30代
	始めは興味を持って読めるが、情報量が多く後半は読もうと思わない。	
	簡潔にできるところはシンプルに記載してもらいたい。	
	情報量は多くて良い。しかし、市民は議会に対して興味がないと思うので、読むのが億劫にならないようなA3サイズ1枚両面程度に収められれば良いと思う。	
	文字が多いのは仕方ないが、若者には嫌厭されると思う。	
2 少し 多い	ペーパーを概要版、デジタルを詳細版など使い分けてみてはどうか。子どもにアピールできるようなレイアウトにしてみてもどうか。	40~ 50代
	項目ごとの区別がしにくい。文字数が多く感じる。	
	伝えたいことが多いので仕方ないかもしれないが量が多い。	
	目次を1ページ文使うなど、議案や質問の主な項目を載せれば興味あるところから読むきっかけになるのではないかな。	

選択式の回答	意見等	年代
2 少し多い	関連事項すべてが同様に記載されており、すべて細かく内容を紹介すると量が多くなる。タイトルだけを表示するものがあるのも良いのではないかと。	60代以上
	詳細は、ホームページなどでの閲覧へ誘導する。	
	議案等の審査では、「問いと答え」は要点だけでも良いと思う。結果が分かれば良いと思う。	
	委員会の審査の方が大事なのではないではないかと思う。	
	ページによって字が小さいところがあるので、ページごとの情報量を平均化すると良い。	
	テーマが多すぎると、伝えたいことが逆に分かりにくい。	
3	少なすぎず、多すぎずの量だと思った。	10代
	多くもなく少なくもなく、ちょうど良いと思う。	
	各号ごとに、市民の人達が気になることについて書かれていて、それに対する疑問などにも答えていると思ったから。	
	よく内容もまとまっていて十分だと思う。	
	写真などを使って、もっと分かりやすくすると良いと思う。	
	しっかりとQ&A形式になっており、質問にしっかりと分かりやすく答えていると感じた。	
	誰がどのような考えを持っているのか、どのような決定がなされたのかまで知ることができるので、より詳しく書かれていて良いと思った。	
	多すぎず、少なすぎず、ちょうど良く読める量だと感じた。	
	知りたい情報が入っていて字が読みやすい。	
	基準が分からないが、上手にまとまっていたのではないかと。	
3	目を通しやすくちょうど良い量だと思う。	20～30代
	もっと多くても良いと思う。	
	あまり情報量が多すぎても市民には分からないので、簡潔に伝えるのがよいのでは。	
ちょうどよい	興味や関心があるものにとっては少し物足りないが、若年層や高齢者にとってはちょうど良い。	40～50代
	読んでいて物足りなさもなく疲れない。	
	わかりやすくまとまっている。	
	現状で良いとは思いますが、全議案の個々の概要などあれば、もっと市のことが理解できるのでないか。	
	とても読み応えのある内容である。興味のある者は、隅々まで目を通して読む。たくさんの情報を伝えたいという思いが感じ取れるので、全体的に堅く感じられても仕方ない。(文字が多いとは思わない)	
	少し物足りない程度が関心を高める上でもちょうど良いかもしれない。	
3	見る年代によるが、若年層に見てもらうために、情報量が多いのは反対である。	60代以上
	多すぎると読む側の負担になるので、手頃な文字量と思う。	
	市の考え方、状況、お知らせ事項、議会としての行動、市への提言、各議員さんの意見、活動などうまくまとまっていると思う。	
	調べたい問題があればネットで見れば良い。	
	本市にも多くの問題があるが、要点をまとめれば情報量については問題ない。	



選択式の回答	意見等	年代
4 少し もの足 りない	もう少し、改善案や議論について詳しく知りたい。	10代
	余白が目立つ。	
	新型コロナウイルス感染症対策について、情報がもう少しあっても良かったと思う。	40～ 50代
	全体的に堅いと思う。	
予算等の金額については、その積算根拠等を示してほしい。	60代 以上	

**【問3】** 広報議会 8月号・11月号を読んで、印象に残った記事は何ですか。1つお選びください。また、その理由も下記にご記入ください。



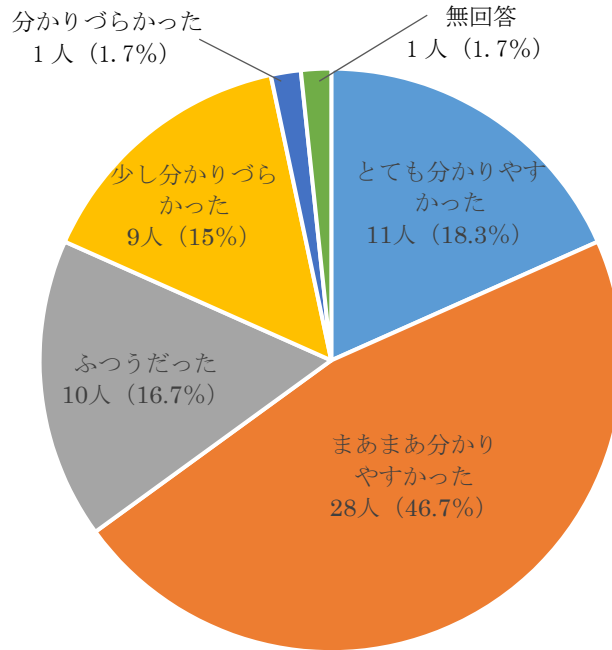
※ 問3について、記述いただいた意見

選択式の回答	意見等	年代
1 表紙・裏表紙	地域の様子が表紙を通して分かったのが良かった。	10代
	表紙に目次があるので、読みたい記事がどのページにあるのか分かりやすかった。	
	カラー写真だったので興味が出た。	
	未来を担う小さな子ども達を表紙にするのはとても良い。	
	彩りと、ぱっと見たときの印象が良く、手に取って見ようと思えた。また、予定なども載っており良いと思った。	
	こんな時期なので子供の写真に癒される(新型コロナで気持ちがギスギスしている)。	
	中の写真はモノクロだが、表紙、裏表紙はカラーなので印象に残った。また、表紙の写真が園児が活動している様子なので微笑ましく感じた。	
	子ども達の活動の様子が載っているのが良い。	
	議会に関する広報のため、少なからず難しい内容になっているが、表紙にある園児たちの姿がいい感じに全体をまるやかにしている印象を受けた。	
	この広報議会を読む年代を考えると、若年層というよりは、年齢が上の方が多く見ていると思うので、その方たちにとっても子どもの姿というのは、微笑ましい気持ちになると思う(私の祖父母もそうです)。	
	やはりカラーだと人の記憶にも残りやすいと思う。	
2 議案等の審査	請願・陳情も印象に残った。議員だけではなく、地域の方の意見を知ることによって、地域の現状や生の声を聞いている気がして、とても勉強になり面白かった。	10代
	市民生活に目を向けて議会を進めているという印象を持てるので	
	表紙の子ども達がいきいきとしていた	
	元気いっぱい楽しんでいる様子の子供達は表紙に最適だと思う。	
	未来ある子ども達を表紙にするのは個人的にいいことだと考えます	
	子どもたちの姿に和みました。	
	子どもたちの生き生きとした表情が表紙で良いと思った。	
	表紙に全体的な内容を一目でわかるような項目が載っていたため。	
	表紙に幼稚園児、保育園児の様子には子供を思う安心感とやさしさが伝わった。	
	当局の広報と同じ表紙に感じられる。	
2 議案等の審査	市の予算がどのように使われているのか理解できた。また、その予算に対する質疑応答も詳しく書かれており、より理解を深めることができた。	10代
	小見出しがついていてなんの質問なのか分かり易い	
	身近な新型コロナウイルスのことが載っていたから。	
	Q&Aで分かりやすい(質疑と審査の部分)。	
	こどもクラブ事業、小中一貫教育等、関心深い内容であった。	
2 議案等の審査	各議案に対し、何が問われているのかが分かりやすくまとめられている。	40～50代
	一番の目玉であるページなので、ここをしっかりと目を通したい。	
	GIGAスクール構想整備事業に興味がある。併せてICTの普及についてなど。将来的に小中学校の全学年にタブレットを活用させ、家庭学習の強化になれば良いと思う。その前に情報モラルの知識、オンラインでのSNS等のトラブルの回避は欠かせない。	

選択式の回答	意見等	年代
2 議案等の審査	議会の肝だと思っているので。	40～50代
	9月定例会の一般質問における市長からの申し入れ。コロナ禍での議会開催の不安等はわかりますが、どうなのでしょう？市民の不安の中では、きっちり開催し、きっちり対策、予算等を目に見える形で表した方が良かったのでは？	
	新型コロナウイルス感染症対策についての情報。	
	行仁町児童センター廃止の記事があったが、その他の児童館についても、現在の状況や課題を取り上げてほしいと思った。 城前児童センターについても老朽化しており、今後の対策が気になる。	60代以上
	各定例会、臨時会において、新型コロナウイルス感染症の対策経費について議論されているが、月日が経つごとに感染は拡大し収束は見えない状況にある。議員は、市民の命に係わる問題なので実効ある答弁を引き出す質問をお願いしたい。	
	議案第40号及び第44号について、新型コロナウイルス感染症の現状を踏まえ、議員報酬及び市長給料の一部を削減するとあるが、削減する理由が分からない。	
	「議案等に対する質疑と審査」で様々な課題の「問」と「答」を読んでいると市の動きがよくわかる。	
市民が興味のある紙面であると思われるが、内容は熟読しないと伝わらない。	60代以上	
以前から比べると写真を多く使用しているが文字数が多く高齢者には解釈が難しく感じられる。		
3 請願・陳情	他の地区との「違い」等を見るため。 議員が市民を代表して質問し、それに対して市長や行政の内容がわかりやすく書いてある。	60代以上
4 審議結果	請願・陳情の採択・不採択・継続審査等の結果、並びにその内容について関心があるため。	60代以上
5 討論	議会の討論は、よりスペースを割いて言葉の端々、想い、意味合いを伝えてほしい。	60代以上
6 一般質問	一般質問に一人一人詳しく書いてあった所が、とても参考になり印象的だった。	10代
	一般質問を集めて記載していることを知らなかった。	
	問いに対して分かりやすい言葉で回答していたり、難しい分からない言葉には注釈をつけていたから。	
	議員が質問したことが、市民が知りたい内容であると思ったから。	
	感染予防対策とはいえ、登壇する議員の人数が減ってしまったのは、市の声を届ける機会が減ってしまうと思ったので少し残念な気がした。	
	私は市民として、高校生の一人として、本市が新型コロナウイルスについて、どのような意見を持っているのか知りたかったので、影響、支援策、給付、様々な視点から述べられる議員の意見が印象に残った。	20～30代
	自分と同じ疑問があって読もうと思えた。	
	議員が、真剣に市を良くしようとの思いで質問していると感じた。	
	市民からの声を議員が解釈・分析しているので市民の考えを知ることができる。	
6月定例会で一般質問を一部除き会派1名程度に制限したことは市民からは理解できない。	40～50代	
各議員が市政に対し建設的な意見、質問が感じられる。	60代以上	
身近で興味のある質問が多く、とても良かった。今回は、感染症防止のため9人の議員からの質問でしたが、もう少し増やして様々な視点からの質問を期待したい。		
議員がどのようなことを質問しているかを知ることができ、その回答も記入してあるため。		

選択式の回答	意見等	年代
7 モニターアンケート	今回、モニターとなったため、興味深く読んでみた。	60代以上
8 政務活動費の収支報告	各会派が何に注力し活動しているのか、皆さん気になるところだと思います。	40～50代
	全国各地で相次ぐ不正報道がなされているが、本市はどうなのか、という興味がある。	60代以上
	会派別の収支状況には興味があった。 市の財政を考えるのは当然のこと、税をどのように生かされているのか良く理解できた。	
9 新庁舎整備に関する提言	新庁舎になることによって、納税者に何の得があるのか気になる。	20～30代
	市役所庁舎を利用する我々には特に不便さを感じないため、新しくなるにしても無駄に天井が高い等、お金をかけない努力をしてくれるのか。 新庁舎整備の際は地元の企業を多く使ってもらいたい。	
	11月号の内容の「新庁舎整備に関する提言」に関心を持つ一人として、一日も早く快適な新庁舎の整備に期待する。市民の方々の望む整備に対し、なお研鑽を望み実現に近づくことを祈っている。	60代以上
	新庁舎整備に関する提言の「要旨・経過・経過状況・提言内容」に至るところが良く理解できた。 新庁舎は何十年も使用するものであるから、市民は使いやすく、職員は仕事をしやすく、また災害発生時には災害対応の拠点となることから、十分な議論が必要だと思う。 図解が分かり易い。写真の多用。	
10 政策討論会の活動報	第2分科会の地域防災に関する政策研究について、東山地区には土砂災害の心配があるため関心がある。	40～50代
	市民との意見交換会等、それぞれの部会において市民のために行う会議は必要だと思う。	60代以上
11 その他	文章ばかりで変わり映えせず、あまり印象に残らなかった。	10代

【問4】 広報議会8月号・11月号の「議案等の審査」の記事の内容は分かりやすかったですか。その理由や改善策等を下記にご記入ください。



※ 問4について、記述いただいた意見

選択式の回答	意見等	年代
1	太字や色などを使って、とても分かりやすかった。	10代
	初めて読みましたが、文章の配置が工夫されていたり、写真や図を使っていたので頭に内容が入ってきやすかった。	
	分からない言葉にも注釈がついていて理解しやすかった。	
	それぞれの議案への質問に対して、欄が分かれていて、一問一答方式でとても見やすかった。	
1	色分け等もあり、非常に見やすかった。	20～30代
とても分かりやすかった	項目ごとのまとめや色分け、用語の解説などが近くにあるなど工夫されている。	40～50代
	「一般質問」はいつまで取りやめになるのか。	
	議員にとって一般質問は発言する場であり、市政全般の事務事業について市の方針を質すもので重要な位置づけであるにもかかわらず、取りやめとは残念である。一般質問の再開を楽しみにしている。	
	「プレミアム商品券」には魅力を感じなかった。	
	横書きと縦書きが併用されているので少し検討が必要だと思う。	
	質問内容も回答もわかりやすく適切にまとめられていた。答えの最後に「調整しています」「検討しています」「～の予定です」等の表現が使われていますが、その後の経過が知りたい。	

選択式の回答	意見等	年代
1 とても 分かり やす かった	文字、色、大きさなど良かったです。あまり大きくいじり過ぎないように注意したほうが良い。	60代 以上
	簡潔にまとめられており、理解しやすかった。	
	少ない予算に新型コロナウイルス感染症対策が大きく影響してしまい、国の財政も大きなダメージを受けていることが分かった。	
2  まあまあ 分かりや すかつ た	写真や図があり、問いと答えで色が分かれていたため。	10代
	どの部分が最も重要なのか、線を引いたり、文字の色を変えないと理解しづらい。	
	最初に議案審査の概要がしっかりと書かれた上での、その後のQ&A形式だったため。	
	新型コロナウイルスに関する記事が多かったように思う。それは仕方がないことかもしれないが、もう少し違った視点でのanswerや、分かりやすい図や挿絵がもう少しあったほうが良いのではないか。	
	小見出しが多く、気になるところをすぐにパッと読めた。	
	質問に対する答えが、常体ではなく敬体だったので読みやすく、理解もしやすかった。	
	文章と内容は分かりやすかった。	
	当然だが、問いが内部のことすぎて、「そんなことを議論していたんだ」とここを見ないと分からないことばかり。	
	質問に色がついているのが分かりやすくて良いと思う。	
	概要が載っていることで、具体的にどのような内容なのか分からないところも知ることができ、読みやすさにつながっていると感じた。	
	色の濃淡はお年寄りにとって見づらいのではないか。	
	四角囲みが多く、どれが要点なのか分かりづらい	
	文字を少し大きめで読みやすく、内容も頭の中に入ってきてやすかった	
20～ 30代	問いに対し、詳細に答えている印象を受けた。	
	問いと答えを色分けするなど分かりやすいが、文字が小さいところがある。高齢者は見づらいだろう。全体的に文字を大きく、やわらかい字体としてはどうか。	
	具体的な記載があり、内容を理解しやすい。	
	各項目のタイトルに色をつけたほうが見やすい	
40～ 50代	文字が多い。図式などの表示の方がわかりやすいのではないか。	
	請願・陳情の内容、所管委員会における審査経過と結果の文字が小さくて見づらい。	
	問い、答えを簡潔にわかりやすく書かれており、良いと思った。	
	書ききれない言葉について説明書きがある点も評価できる。	
	答弁に、検討・調整などの言葉があるが、その後どうなったのかを示す欄があっても良いのではないか。チェック機能を果たしている議会、努力している市政が身近なものになると思う。	
60代 以上	前回のアンケート結果について協議して、改善点を見出し、8月、11月号に反映されていると受け取った。今後も、更なる検討をお願いしたい。	
	11月号P5の「GIGAスクール構想」は、注釈が欲しかった。ネットで調べて分かったが、唐突に書かれても分かる人は少ないだろう。	

選択式の回答	意見等	年代
2 まあまあ 分かりやす かった	最近のIT、デジタル関連の項目が多くなってきたことから、「デジタル調査費」とか目に見えないものへの支出が増えてきたが、その適正性の判断となるものがイメージできない。	60代 以上
	委託先の言いなりになっていないか不安感がある。その解説もほしい。	
	たまにわかりにくい言葉がある。例えば「ギガスクール」とか、市の説明にはカタカナが多い。	
	議案の審査は議会活動の状況を市民目線で伝えることとし、重要な審査項目をもれなく伝えてもらえれば良いと思う。	
	「答」の文章が答弁原稿を基に書かれているため、言い回しが硬い部分が見られる。もう少し簡潔な文章でも良いのではないか。	
	問いと答えが色々になっていてわかりやすかった。事業の概要の説明もあり、内容を理解するのに役に立った。	
	文字だけが読みづらい。	
3 普通 だった	一つ一つ丁寧な説明がなされていた。	10代
	広報議会が回を重ね、見やすく分かりやすくなっている。	20～ 30代
	内容が多いので文章化すると量が多くなるのは仕方がない。	60代 以上
	親しみやすさを考えると、質問している議員や答弁している市の幹部などの写真が入ると議会のイメージが市民に伝わるのではないか。	
今一番の不安は新型コロナウイルス感染症対策についての質問が多かった。事業者への給付金制度の問題、医療問題、防止対策の問題、経済向上の問題等、課題が山積みしており、一つ一つ取り組んでいる姿勢は感じられた。よりスピーディーに対処してほしいと思う。		
4 少し分 かりづら かった	議案の内容も知りたいと思った。	10代
	見出しをもっと目立つようにして、どのようなジャンルなのか、はっきりわかった方が見やすい。	
	ぱっと見て読みたいと思うような見出し、レイアウトではない。字が多くて読みづらい。	
	文の中に専門用語のようなものが多用されていて、話が良く分からない場所があったので、語句の説明がほしい。	
	高校生には少しわかりにくいですが、文字の大きさや色などに工夫があった。	40～ 50代
	総括質疑の記事は議員名だけになっているので、議案の審査は誰がどの質疑をしたものか分からない。	
	問と答の内容について、問の方の内容をもう少し充実してはどうか。	
	書き方の工夫が必要ではないか。普段横書きなので読みづらい。	60代 以上
横書きと縦書きが混在していることも読みにくさにつながっていると思われる。書き方を工夫している反面、統一することは難しいのでしょうか。		
5 分かりづ らかった	学生からするととても分かりづらく、興味が湧かなかった。それゆえに、読みにくく良く分からなかった。	10代

【問5】 その他、広報議会 8月号・11月号の内容について、気になった点やご意見・ご要望などがあればご記入ください。

項目	意見等	年代
議会に対する感想	新型コロナウイルス感染症という大きな課題を与えられ、1年近くなります。会津若松市で良い情報があれば市民への伝達をお願いしたい。議員も、面倒なことや都合の悪いことをすべてコロナのせいと利用しないでほしい。	60代以上
	2019年2月12日NHKの情報番組の特集で会津若松市議会が放映された。この放映は富山の高岡市(財政状況)、東村山市(頻繁に議会報告をしている)、会津若松市(行政にNOと言えるために市民の前に出る説明責任)が紹介された。議会のチェック機能が、市民と意見交換をすることにより、自らの機能を高め、そして、市民サービスの制限にならないよう行政の執行をチェックし、NOと言える議会になるよう更に高めてほしい。	
	これらの取組は、もう十分ということにはならず、道半ばであり、今後は、新型コロナウイルス感染症対策をとり、議会を運営しなければならない。更に強い意志でこれらの難局を乗り越えてほしいと考える。	
	議会にAIを用いたら間違いなく「予測分析の作業効率が飛躍的に向上する」と思う。	
紙面づくり	季節ごとに色を変えているのはいいと思うが、表紙だけ色を変えるだけでいいと思う。中の部分の色を変えると少し見づらいと思うところがあった。	10代
	この広報議会を読んでいる人の中で、ゆっくり読んでいる時間がない方や緊急の調べものとして読んでいる方もいると思う。そのような人は自分の知りたい項目のところだけを読んでいるのではないかと。たくさんの方に読んでもらうためには、「できるだけ短く、簡単に書こう」となると思うが、そのような情報を知りたい人にとっては短い情報では「物足りない」、「もっとここの部分が知りたいのに」という思いも出てくると思う。しかし、短く分かりやすい広報紙を軽い気持ちでさっと読みたい方もいると思う。それを考えるためにも、この広報議会を讀んでほしい主なターゲット層を明確にする必要があるのではないかと。	
	年齢層はどこを対象としているか。	
	色や字の大きさはお年寄りに見づらいのではないかと。	
	若者に目を通してもらえる工夫が必要ではないかと。	20～30代
	年寄りには字が小さすぎる。ただ、文字を大きくすると情報量が足りなくなる。	
	編集担当の方はコロナ禍の中大変だと思いますが、より良い誌面づくりをお願いします。	40～50代
	横書き、縦書きのページ、横縦一緒のページがあり、少し違和感がある。	
以前より工夫された紙面づくりがなされており、大変良い広報紙になっていると思う。正直改善点を考えるのが難しい。	60代以上	
市町村、民間の情報誌をよく見て参考にしてほしいと思う。		
議会の広報紙なので仕方がないが文字が多すぎる。ダイジェスト的に見出しをつくり、詳細は別のページやネットなどに掲載はできないだろうか。		
工夫はされているが、数字に関してはグラフ化し、前年との比較をすることで問題点がはっきりする。		
大変よく編集されていて、以前と比べて読みやすくなったと思う。担当されている方のご苦勞を感じる。「広報議会」を讀むと、市の動きや課題がよくわかる。		



項目	意見等	年代
紙面づくり	今回モニターになったのを機に詳しく読ませていただいた。難しい内容をわかりやすく記載するのは大変だと思うがよろしくお願ひしたい。	60代以上
	11月号の方が読みやすかった。余白、イラスト、写真が多かった。	
	表紙の下段については、広報議会の内容とページ数が記されて、分かりやすく良いと思います。	
広報	内容というよりは、せっかく私たちの身の回りで起きている時事がこんなにも詳しく書いてあるから、もっと広報議会の存在が知られるべきである。	10代
	広報を頑張ってもらいたい。	40～50代
	広い意味での広報として、議会について(働きや、しくみ、議会の流れなど)の冊子を作って子どもたち(中学生)を対象に講義するなど、若い世代に向けた広報を行う取組をしてはどうか。	
	会津若松市議会は、議会・議員活動が他の議会より注目されていると聞いているが、他とどう違い、どの様に良いのか、分かり易く市民に伝えて、市民が誇りを持つような広報ができたらと思う。	60代以上
会議録を初めてインターネットで見ました。内容が簡潔にまとめられており分かりやすく、正直びっくりしました。多くの方が利用される様、もっとPRしたほうが良いと思う。		
記事内容	学生からすると全体的に難しく読みにくかった。高校生に向けたイベント等、若い人に向けたコンテンツがあれば手を出しやすいと思う。	10代
	今の広報の感じだと若い人は読まないだろうと思った。	
	表紙に関して、その季節に合ったような色と季節の行事を楽しむ子どもたちの姿を載せているのは、あたりまえのことだが、改めて、良いことだと思った。	
	一般質問のICTを活用した情報発信(8月号)。理由は自分の学校でも早くICTを活用してほしいから	
	8月号の発熱外来の記事に、受診時間、対象者(年齢等)、電話番号等が表示されるとわかりやすかった。	40～50代
	表紙の子どもの姿は議会の姿勢を現しているようで好感が持てる。	
	11月号の政策討論会の活動報告について、調査研究の取り組みがどのような調査なのかどんな結果だったのか分からない。せっかくの活動なのでページ数を割いて掲載するかもっとようやくしての方がいいのではないかな。	
	コロナ禍の中、市議会議員の皆様、広報議会の発行に携わっている皆様、大変だと思います。8月号の19ページにありました、広報議会全体を通して「自由意見」の中の意見について。若い世代はもとより、全世代に関心を持ってもらえる議会、広報紙になるようお願いいたします。	
議案等に対する質疑と審査において、質疑を行った議員名が別枠で記載されている。住民が一票を投じた議員がどのような質問をするのか関心を持っていることから、一目瞭然に誰がどのような質問をしたのか分かるように連記で願ひしたい。	60代以上	
11月号の討論、第55号議案に対する成田議員の反対説明の中で、「学校給食運搬業務委託に関する業務契約」の不公平さをあげていた。このようなケースは他にもあり、不公平を解消する方法を考えるべきである。		

項目	意見等	年代
記事内容	8月号では緊急経済対策事業費は必要かと思う。どれくらいの規模で実施し、実行できているのか、教えていただければと思う。86,435千円で会津若松市観光産業活性化で足りるのか。	60代以上
	11月号では商業地域活性化事業費の件でプレミアム商品券の経済効果は5億6千万円程度を見込んでいるとのことであるが、事業が終了したら効果等を教えてもらいたい。	
	自分の地区の状況をすべて知っている訳ではないので、改めて「他の地区の課題も確認しながら」と思う。	
	市長からの一般質問取りやめについては、市民に対して説明が不十分だと感じる。一般質問に対して文書による回答を受けられなかったのか。別掲1に賛成である。	
	討論の内容がもっとあっても良いと思う。	
	「検討しています」というフレーズをやめ、期限を設けることを進めてほしい	
	広報議会の表紙は温かみがあり大変良いと思う。	
記事要望	また、もっと身近に感じられるような堅苦しくない企画もコーナーとして設けてはどうか。	10代
	今後も市役所や議員がどのような取組を行い、税金がどのように使われているのか、わかるような内容を期待している。	20～30代
	会津大学短期大学のデザイン科の生徒の作品の掲載や、栄養科の献立の写真など、若い世代が頑張っている取組などを掲載すると、若い世代にも広報議会が話題となり、中身を見るきっかけになるのではないかと思う。	
	会派による先進地調査について、調査した感想やそれを今後会津若松市に活かすために役に立ったこと、取り入れていきたいこと等の記載があると興味・関心がわくと思う。また、調査場所の写真等も掲載されると良いと思う。	
	議員の自己紹介があっても良いかと思う。	40～50代
	(議案等の審査記事)答弁に、検討・調整などの言葉があるが、その後どうなったのかを示す欄があっても良いのではないか。チェック機能を果たしている議会、努力している市政が身近なものになると思う。	
	議会運営に関する条例などのミニ解説を掲載し、議員や議会に関する「へえ～そうなのか」という興味があるものを掲載してほしい。	60代以上
会津若松市に関わりのある観光客・まちづくりに関わりのある方に会津若松市の議会活動を外から見て、今後期待する声を集めて紹介してはどうかと考える。		
	「先進地調査」の報告書も掲載してほしいと思った。	
モニター制度	市民として、広報議会モニターとして、これから少しでも広報議会を読む機会を増やしていきたいと思う。	10代
	今回、広報議会モニターの一般公募枠の採用者が2名と非常に少ない。本人の希望があれば継続更新が可能となる制度にできないだろうか。	40～50代
	広報議会モニターの団体推薦枠の中で、実際モニターの回答をしている方を知りたい(例えば、各高等学校は校長先生なのか？大学は学長さん？)	
	モニターアンケートの結果が紙面の改善につながっているようなので、モニター会員として、とてもやりがいがある。一生懸命に努めたい。	
	アンケート用紙ですが、広報議会8月号と11月号を分けて回答したい。一緒だと非常に書きづらい。分けてあると、もっと細かく記入できると思う。次回は分けて記入できるようにお願いしたい。	
	また、2号分を一気に回答するのではなく、タイムリーにその都度、モニターとして回答したいので、用紙だけでも事前にいただけると良い。	

項目	意見等	年代
その他	スーパーシティ構想に期待している。	40～50代
	合併特例事業について、特例債の使い方については、北会津村時代の計画案により、すでに計画されていたものが反故にされたのでは、たまったものではない。	60代以上
	旧会津若松市の議員も「特例債は他に使いきったのでそれは知りません」ではなく、市債を発行してでも実現・完成させてもらいたい。	
	令和のデジタル化の時代においては、提言の掘り起こしをもっと多様な方法により行うことが必要である。特に「新型コロナウイルス感染症対策を行いながら」、新しい生活様式による転換をしていく必要がある。	
	GIGAスクールについては、インターネット環境とパソコン、タブレット等一人一台とする。大事なのはプログラムを作れる環境の提供だと思います。プログラム環境ならリナックス(OS)が動くなら十分だと思う。	
	要望だが、各公園に下水用のマンホールを設置し、災害発生時にテントで囲い、トイレに利用できるようにしてほしい。	
昨年度採択された市道幹 I -24号線についての記載がない。		